

仕 様 書

1. 件名：BioSpec 70/20 USR 用クライオプローブの海外修理及びクライオシステム定期メンテナンス
2. 数量：一式
3. 目的：QST が保有する BioSpec 70/20 USR 用クライオプローブの故障箇所を修理し、併せてクライオシステムの 2 万時間毎の定期メンテナンスを実施することにより、装置の性能及び安定運用を確保する。
4. 履行期限：令和 9 年 3 月 31 日
5. 履行場所：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所（千葉地区）
6. 業務内容：
 - (1) BioSpec 70/20 USR 用クライオプローブ (Z106781 RF CP F2 300 1H) を海外の修理施設へ輸送し、分解、点検及び修理を行うこと。
 - (2) クライオプローブ修理に必要な部品を交換すること。主な対象部品は次のとおりとする。
 - ・ Z112275 CRP MRI HF-FENSTER 180° KPL
 - ・ Z112289 CRP MRI SCHUTZROHR FLEX LANG
 - ・ Z115799 CRP MRI FLOATING TRIMMER SCHIEBER 1H
 - ・ その他、分解整備に必要な部品一式
 - (3) クライオシステムの 2 万時間毎の定期メンテナンスを実施し、次の部品を交換すること。
 - ・ コールドヘッド（メンブレンを含む）
 - ・ ターボポンプ
 - ・ アドゾーバ
 - ・ クライオフィルター
 - (4) 修理及びメンテナンス完了後、クライオプローブ及びクライオシステムが正常に作動することを確認すること。
 - (5) 作業に必要な輸送、技術作業、派遣及び部品調達は受注者の責任において行うこと。

7. 提出書類：作業完了報告書 1 部

8. 検査条件：上記業務の完了後、提出書類の確認及び対象装置の動作確認を行い、本仕様書に定める業務が適切に実施されたと QST が認めたことをもって検査合格とする。

9. グリーン購入法の推進：

(1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

(2) 本仕様書に定める提出図書については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものを使用すること。

10. その他：本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、QST と受注者が協議のうえ決定する。

（要求者）

量子医科学研究所

分子イメージング診断治療研究部

核医学基礎研究グループ

住吉 晃

選定理由書

1. 件名	BioSpec 70/20 USR 用クライオプローブの海外修理及びクライオシステム定期メンテナンス
2. 選定事業者名	ブルカージャパン株式会社
3. 目的・概要等	ブルカージャパン株式会社製の BioSpec 70/20 USR は、マウス等の実験動物を対象とした前臨床高磁場 MRI 装置であり、QST における多数の基礎研究、共同研究及び受託研究に使用されている。 本件は、当該装置に搭載されているクライオプローブの故障箇所について、海外の専門修理施設において分解、点検及び修理を行うとともに、クライオシステムの稼働時間が定期メンテナンスの実施時期である 2 万時間に達していることから、コールドヘッド、ターボポンプ等の交換及び整備を実施し、装置の性能及び安定運用を確保するものである。 現在、前臨床高磁場 MRI 装置については、令和 8 年度「前臨床高磁場 MRI 装置 2 台の保守」（OR 番号：OR-00000069 契約金額：18,920,000 円）を締結している。しかし、同保守契約の仕様には、稼働 2 万時間到達時に実施するクライオシステムの定期メンテナンスは含まれておらず、BioSpec 70/20 USR 用クライオプローブについても保守対象から除外されている。このため、今回発生したクライオプローブの故障に伴う海外修理およびクライオシステムの定期メンテナンスについて、別途有償契約として新規に起案するものである。
4. 希望する適用条項	契約事務取扱細則第 29 条第 1 項第 1 号ル
5. 選定理由	本件の対象となるクライオプローブ及びクライオシステムは、ブルカー社製の前臨床高磁場 MRI 装置 BioSpec 70/20 USR 専用に設計及び製造された機器である。 クライオプローブの修理には、内部の分解、故障箇所の特定、専用部品の交換、再組立ておよび性能調整が必要である。これらの作業は、ブルカー社の修理体制の下、同社の責任および管理の下で、所定の技術、設備および専用部品を有する海外の専門修理施設において実施されるものであり、当該施設に対して QST が直接修理を発注することはできない。修理の受付、海外修理施設への輸送、専用部品の手配、修理工程の管理、返送、据付けおよび動作確認については、国内の製造元窓口であるブルカージャパン株式会社を通じて一貫して実施する必要がある。

	また、クライオシステムの定期メンテナンスについても、専用部品の交換ならびに当該装置固有の構造、制御および性能調整に関する専門的な知識および技術が必要であり、製造業者またはその指定を受けた事業者以外に実施させることは困難である。 ブルカージャパン株式会社は、本装置の国内における製造元窓口として、クライオプローブの海外修理およびクライオシステムの定期メンテナンスを一貫して実施できる唯一の事業者である。 以上の理由から、本業務を適切かつ確実に実施できる唯一の事業者として、ブルカージャパン株式会社を選定する。
--	--